

# 長良医療センター 脳ドック検診

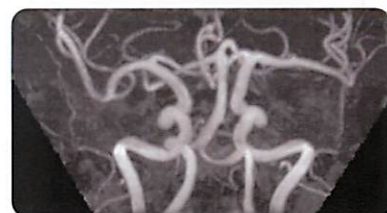
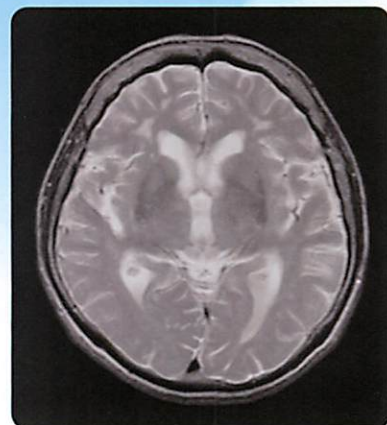
## 長良医療センターの脳ドックの目的



1 未破裂脳動脈瘤の発見と  
クモ膜下出血の予防

2 無症候性脳梗塞、  
脳動脈硬化症のチェック

3 認知症のチェック



## 長良医療センターの脳ドックの特徴

### 1 スタンダードタイプ

金額 22,000 円(税込)

- ▶ MRIでは脳の形状を観察して、同時にMRAによる脳血管も診断します。
- ▶ 頸部エコー検査により頸部の血液の流れや血管壁の状態を観察します。
- ▶ 認知機能の低下を診断するための手段として一般的に行われている認知機能評価を実施します。

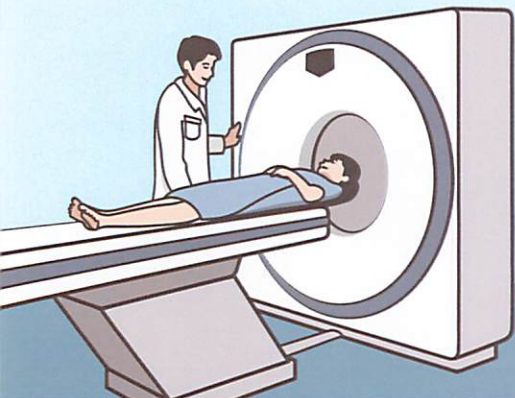
### 2 デラックスタイプ (フルオプション)

金額 30,000 円(税込)

スタンダードの内容に加えてリハビリテーション科による転倒と予防についてチェックします。更にABI(血管年齢)、心電図、血液検査などを実施して全身の広い範囲から総合的に脳を診断します。

スタンダードの特徴に加えて下記の特色ある診断を実施します。

- ▶ 通常はドックなどでは実施されないリハビリテーション科による転倒チェックを行います。またこれに伴う転倒予防のアドバイスもします。
- ▶ ABI(血管年齢)による血管の状態を観察します。
- ▶ 心電図、血液検査など一般検診の内容も考慮した充実した脳ドックです。



もし何か疾患が疑わしい場合には、幅広く検査装置を導入している当院だからできることがあります。

長良医療センターでは、さらに放射性薬品を用いた特殊な検査である脳血流シンチ、レビー小体型認知症の診断に有用なDatシンチなどのアイソトープ検査も充実しています。またこれらのデータをコンピュータで解析をする統計解析も行われています。統計解析は得られたデータを正常のデータと比べることにより診断していく方法です。客観的な評価が可能になります。

受診希望の方は、お気軽に職員または下記までお尋ねください。